

# HPE StoreEver MSL3040テープライブラリ

ビジネス クラス ライブラリ



## 新機能

- HPE StoreEver MSL3040テープライブラリは現在、最大15個の拡張モジュールをサポートしており、28.8PBまで容量をスケールアップすることが可能です [2]。
- HPE StoreEver MSL3040テープライブラリ48Uスプーリングキットをご利用いただけるようになりました。このキットにより、MSL3040をご利用のお客様は拡張モジュールを追加できます。

## 概要

5G、AI、ML、IoTなどの新しいデータ主導のテクノロジーは大きな可能性を秘めており、企業が運用を変革できる多くの機会が生まれています。このような機会は豊富にあるものの、新たなテクノロジーは実に多様であり、大きく異なるストレージ最適化が必要になることがあるというのが課題となっています。拡張性の高いHPE StoreEver MSL3040テープライブラリーは、サイバーレジリエントで拡張性と柔軟性に優れたフォームファクターで膨大なストレージ密度を提供し、小さく始めても実際に大きく育てることができます。しかも他のアーカイブストレージ代替品よりも運用コストと所有コストが低く

抑えられます。モジュール設計、アップグレード、およびHPE StoreEver MSL LTOアップグレードドライブキットの再利用により、コスト効率の高い方法で最大28.8PBのデータを保存できます。[1] HPE StoreEver MSL3040テープライブラリは、非常に優れたエンタープライズ機能を搭載しており、長期的なデータ管理の課題に対応するテープストレージソリューションとともに、ランサムウェアの脅威を防ぐエアギャップソリューションを提供します。

## 機能

### 優れた柔軟性を実現する高い拡張性

40~640個までのカートリッジスロットの垂直拡張によって単一の19インチラックに最大28.8PBのデータを保存できるうえ、モジュールを追加するだけでパフォーマンスを向上させて容量を増やすことが可能なため、まったく新しいライブラリに投資する必要はありません。

ラックスペースの使用率を(1Uあたり600TBに)向上させてコストを削減し、ROIを最大化できます。

1~48台のLTO-9、LTO-8、LTO-7、LTO-6ハーフハイトSAS、またはファイバーチャネル(FC)ドライブを追加することにより、優れたパフォーマンスを得られます。無停止の高速アップグレードにより、ドライブや拡張機能のインストールと構成が容易に行えます。

より適切な答えをより迅速に。あらゆる非構造化データをオンプレミスで管理しながら保存および分析できるようになるため、顧客ニーズの特定、新製品の開発、サプライチェーン、および製造において競争力を高めることができます。

### コスト効率の高いテープストレージソリューション

HPE StoreEver MSL3040テープライブラリは、1Uラックスペースあたり13個のカートリッジスロット、または600TB [3]の容量を提供します。1つのライブラリでスロットを40~640個まで拡張できるため、要件の増大に合わせて機器を交換する必要はありません。

投資保護のために、MSL 1/8オートローダー、またはHPE StoreEver MSL3040テープライブラリのHPE StoreEver MSL2024かHPE StoreEver MSL6480のLTO-6、LTO-7、LTO-8、LTO-9ドライブを再利用できます。既存のライブラリに新しいドライブを取り付けるにあたり、追加のライセンス料は必要ありません。

さらに、パーティション機能を利用すれば、パーティションした各ライブラリをライブラリ内の他のパーティションとは分離した単独のライブラリとしてホストに提供することができます。

### エンタープライズクラスの管理性と信頼性

HPE Command View for Tape Libraries (CVTL) により、HPE StoreEver MSL3040テープライブラリは、あらゆるリモート拠点からブラウザベースのインターフェイスで管理、構成、監視することが可能です。

HPE StoreEver MSL3040テープライブラリでは、データ保護機能とアーカイブ機能の自動化、統合、および簡素化によってスタッフの介入とエラーが減り、リソースが解放されることで費用対効果が大きく向上します。



HPESStoreEverTapeAssureソフトウェアは、すべてのドライブとカートリッジの稼働状況とパフォーマンスに関する情報の予測分析レポートを提供する、HPECVTLのライセンス機能です。IT管理者がタイムリーに投資を行えるよう、利用量の評価基準を追跡する目的で使用することも可能です。

HPE Data Verificationは、HPE StoreEver MSL3040テープライブラリでサポートされるHPE CVTLのライセンス機能です。Data Verificationソフトウェアは、中断を伴うことなく、LTOテープカートリッジに保存されているデータの品質をプロアクティブにスキャンして検証することにより、データを確実に取得できるようにします。

標準のバーコードリーダーと取り外し可能なマガジンにより、テープライブラリの内外でメディアを簡単に管理できます。

### 高度なセキュリティ機能と信頼性によるリスク軽減

HPE StoreEver MSL3040テープライブラリでは、エアギャップによってテープに保存されているデータをネットワークから完全に切り離してオフラインで維持できるため、ランサムウェアの脅威に対する防御の最後の砦を築くことが可能です。

安価なHPE MSL Encryption Kitは独自の自己完結型暗号化ソリューションで、専用のソフトウェアやアプライアンスを必要とせず、最新のテープシステムに備わっているエアギャップ機能を強化し、サイバー攻撃やその他の敵対的事件の脅威を低減させます。

HPE Secure Managerライセンスによって、特定のサーバーを認証し、テープライブラリへのアクセスを制御することで、より確実なセキュリティレベルを実現します。未許可のホストからのライブラリへの妨害的なトラフィックはブロックされ、信頼性を向上できます。

高可用性パスフェイルオーバー機能は、ホストをライブラリとドライブファームウェアに連結して使用することで、複数のSANにわたる複数のパスを管理します。アプリケーションへの単一のドライブパスまたはロボットパスを提供し、元のパスが失われた場合は代替パスにコマンドを自動転送します。



## 技術仕様

## HPE StoreEver MSL 3040テープライブラリ

サポートするドライブ	LTO-9 Ultrium 45000 LTO-8 Ultrium 30750 LTO-7 Ultrium 15000 LTO-6 Ultrium 6250。SASおよびファイバーチャネルインターフェイスで利用可能
容量	LTO-9で640スロットと想定して最大28.8PBまで拡張可能 (2.5:1圧縮時)
ホストインターフェイス	8Gb/sファイバーチャネル 6Gb/s SAS (LTO-6、LTO-7、LTO-8) 12Gb/s SAS (LTO-9)
転送速度	48台のLTO-9ドライブで最大129.6TB/時 (2.5:1圧縮時)
カートリッジ スロット数	ベースモジュールで40スロット (拡張モジュールあたり40スロット) 最大構成のHPE StoreEver MSL3040テープライブラリでは、40~640スロットまで拡張可能
暗号化機能	AES 256ビット 暗号化
シャーシ	モジュールあたり3U、最大48U
製品の寸法 (メートル法)	13.3 x 48.2 x 87.3cm (高さ x 幅 x 奥行)
重量	各ライブラリの重量は、構成に含まれるLTOテープドライブとLTOメディアのタイプと数によって異なります。
標準保証	1年間部品交換、1年間保守作業、1年間出張サポート対応。保証の詳細については、 <a href="https://h20564.www2.hp.com/hpsc/wc/public/home">https://h20564.www2.hp.com/hpsc/wc/public/home</a> を参照してください。
エンクロージャーあたりの最大ドライブ数	最大構成のHPE StoreEver MSL3040テープライブラリの場合、モジュールあたり3台のハーフハイト (HH) ドライブを最大48台搭載可能。
サポートされているサーバー	HPE StoreEver互換性マトリックスを参照

[1] [2] LTO-9メディアで640スロット (2.5:1圧縮時)

[3] LTO-9メディアで13スロット (2.5:1圧縮時)



[追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください](#)

## HPE Pointnext Services

HPE Pointnext Servicesは、テクノロジーと専門知識を結集して、お客様のビジネスを前進させ、将来への備えを支援します。

### HPE Pointnext Servicesの各種運用サービス

HPE Pointnext Tech Careは、製品に特化した専門家への迅速なアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、一般的な技術指導を提供し、継続的なイノベーションを可能にします。より迅速な対応と、より大きな価値を提供するために、ITサポートをゼロから再構築しました。単なる故障の修理とは一線を画しており、より優れた方法を常に探し続けることで、HPE Pointnext Tech Careはビジネス目標の達成にお客様が集中できるようサポートいたします。

HPE Pointnext Complete Careは、総合的なアプローチでIT環境全体を最適化する、エッジからクラウドまでのモジュール式IT環境サービスであり、顧客中心の個人化されたエクスペリエンスを通して、同意されたIT成果とビジネス目標を達成します。これらのサービスはすべて、HPE Pointnext Servicesの専門家チームが担当いたします。

HPE統合およびパフォーマンスサービスでは、個々のニーズ、ワークロード、テクノロジーに基づいたサービスメニューにより、製品ライフサイクルのどの段階でもお客様がユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできるようサポートします。

- アドバイス、設計、変革
- 展開
- 統合と移行
- 運用と改善
- 金融サービス
- GreenLake管理サービス
- 廃棄とサニタイズ
- ITトレーニングと自己啓発

### その他の関連サービス

HPE Education Servicesは、デジタルトランスフォーメーションに必要なスキルを伸ばそうとしている従業員の皆様に包括的なサービスで支援します。ご不明な点やサポートオプションの詳細については、HPEの営業担当者または認定チャネルパートナーまでお問い合わせください。

Defective Media Retentionは、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブを保持できるオプションサービスです。

## HPE GreenLake

HPE GreenLakeは、IT-as-a-Service市場をリードするHPEのソリューションです。統合型運用モデルにより、データセンター、マルチクラウド、エッジなどの場所を問わず、アプリケーションやデータをハイブリッドクラウドで利用できます。HPE GreenLakeでは、パブリッククラウドサービスとオンプレミスワークロードに対応するインフラストラクチャの両立を、完全管理型の従量制課金モデルで実現します。

ITファイナンスソリューションなどその他のサービスについては、[こちら](#)をご覧ください。

[HPE GreenLake 詳細はこちら](#)

適切な購入決定を行います。  
プリセールスのスペシャリストにお問  
い合わせください。

今すぐチャット

今すぐ共有

アップデートを入手